

地殻変動データベース取扱説明書

2007.1.23

1.機能

地殻変動連続観測点の波形を(フィルタをかけて)描画、データダウンロード、スペクトル解析できます。

2.操作方法

2.1 ログイン

- (1)<http://koshihikari.sci.hokudai.ac.jp/~chikaku/db/login.php> にアクセス。(図 1)
- (2)管理者から示された ID とパスワードを入力。
- (3)“ログイン”をクリック。



図 1 ログイン画面

2.2 波形描画

ログインすると図 2 の画面へ進みます。この画面で次の操作をしてください。

- (1)観測点コードを選ぶ。
- (2)描画期間を選ぶ。(1 分単位で指定可能)
- (3)“描画”をクリックすると、図 3 のように描画されます。

ここで

- ・Y 軸スケールはオートスケール。
- ・使用するデータの選択はオート

選択期間 t のとき

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| $t < 24h$ | : 1 秒サンプリング値 |
| $24h \leq t < 11days$ | : 1 分サンプリング値 |
| $11days \leq t$ | : 1 時間サンプリング値 が選択されます。 |

地殻変動データベース - Netscape

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) ブックマーク(B) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

http://koshihikari.sci.hokudai.ac.jp/~chikaku/db/login.php

地、 ホーム ラジオ My Netscape Japan 検索 Shop@AOL ブックマーク

地殻変動データベース

地殻変動データベース

観測点コードを選択して下さい。

[チャンネルテーブル変更履歴](#)

横抗	<input checked="" type="radio"/> erm	<input type="radio"/> muj	<input type="radio"/> myr	<input type="radio"/> urh	<input type="radio"/> tes	<input type="radio"/> knp
	<input type="radio"/> aib	<input type="radio"/> toi	<input type="radio"/> tnk	<input type="radio"/> kkj	<input type="radio"/> img	
ボアホール	<input type="radio"/> okb	<input type="radio"/> syj	<input type="radio"/> akk	<input type="radio"/> nmr	<input type="radio"/> med	<input type="radio"/> stz
水位データ	<input type="radio"/> ak1	<input type="radio"/> ak3	<input type="radio"/> ak4			

開始年月日を入力して下さい。

2006 年 9 月 11 日 0 時 0 分

終了年月日を入力して下さい。

2006 年 9 月 12 日 0 時 0 分

データをファイルでダウンロードしたい場合以下を選択して下さい。

テキスト形式(タブ区切り) ▼

描画のときは関係なし

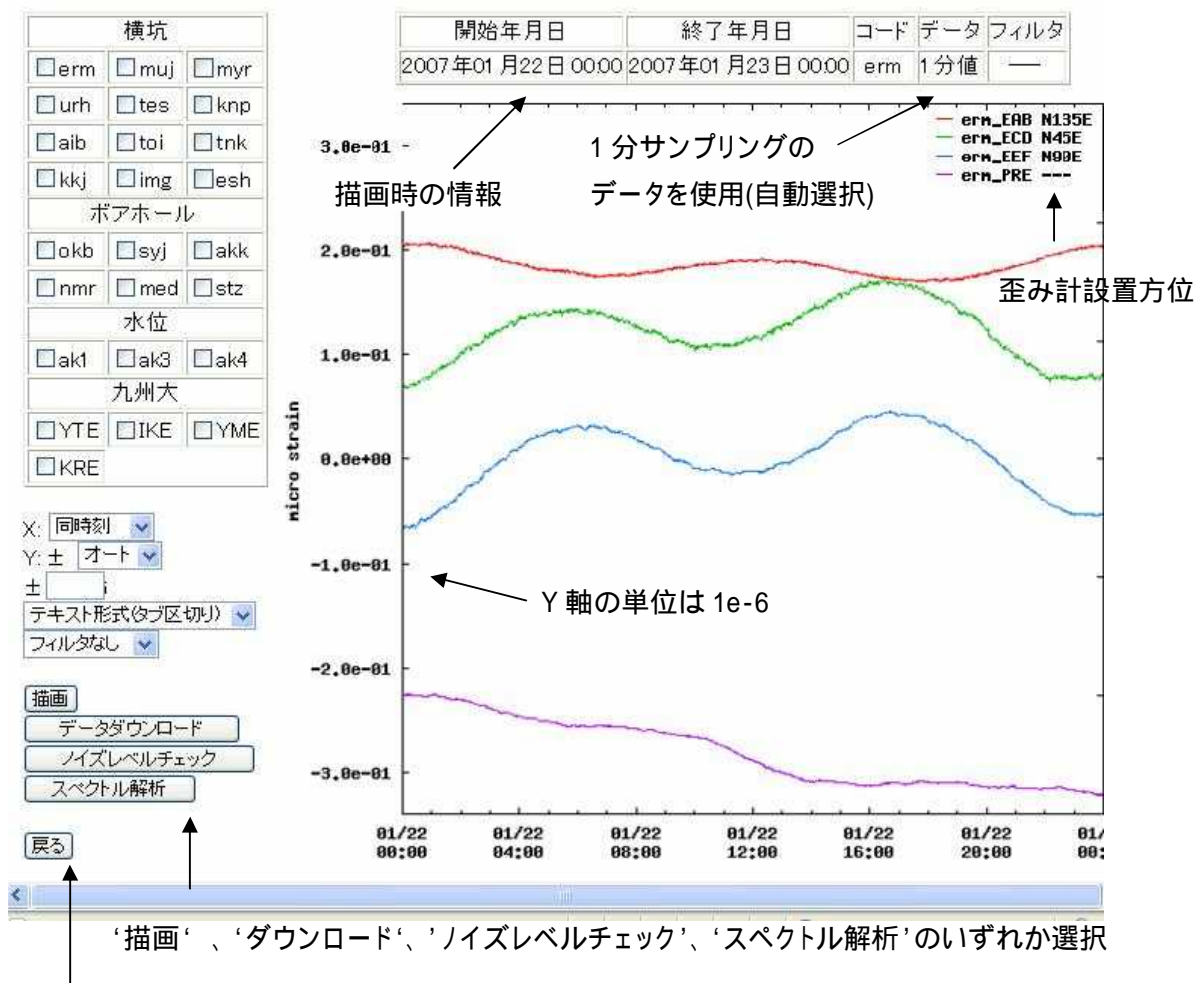
描画 データダウンロード

パスワードの変更

ログアウト

最後にクリック

図 2 描画範囲入力画面



最初からやり直したい場合
クリック(図2に戻る)

図3 描画結果

2.3 再描画

描画結果(図3)を見て、

- ・同じ観測点でY軸スケールを変えたい。
- ・同じ期間で他の観測点を見たい。
- ・少し時間をずらしたい。
- ・フィルタをかけたい。

のようなときは以下の操作をしてください。

1) Y軸の操作

(1)図3のY軸と書いてある下のプルダウンメニューからスケールを選択または、テキストボックスに任意の数字を入力してください。テキストボックスが優先されます。

(2)“描画”をクリック。

2) 同期間で他の観測点描画

(1)観測点コードを選択。

(2)“描画”をクリック。

3) 時間をずらす。

(1)図3のX軸と書いてある下のプルダウンメニューからずらしたい時間を選択。

(2)“描画”をクリック。

4)フィルタをかける

(1)“フィルタなし”と書いてあるプルダウンメニューからフィルタを選択する。

(2) “描画”をクリック。

(参考)

・“斉藤正徳,1978,漸化式デジタルフィルターの自動設計,物理探鉱,31,112-135”の方法でフィルタをかけています。

・“指定秒数～1時間”のバンドパスフィルタになっています。

・読み込むフィルタパラメータは

bpf fl=0.01666 fh=“指定秒数” fs=“指定秒数*1.2” ap=0.5, as=5.0 としています。

5) 1)～4)は組み合わせ自由です。

(例)・他の観測点でフィルタをかけて描画。

・他の観測点で時間をずらしてフィルタをかけて描画。

・他の観測点で時間をずらして、Y軸変更してフィルタをかけて描画。

2.4 もとの画面に戻る

違う期間を描画したい場合は図3で“戻る”をクリックすると図2の画面に戻ります。

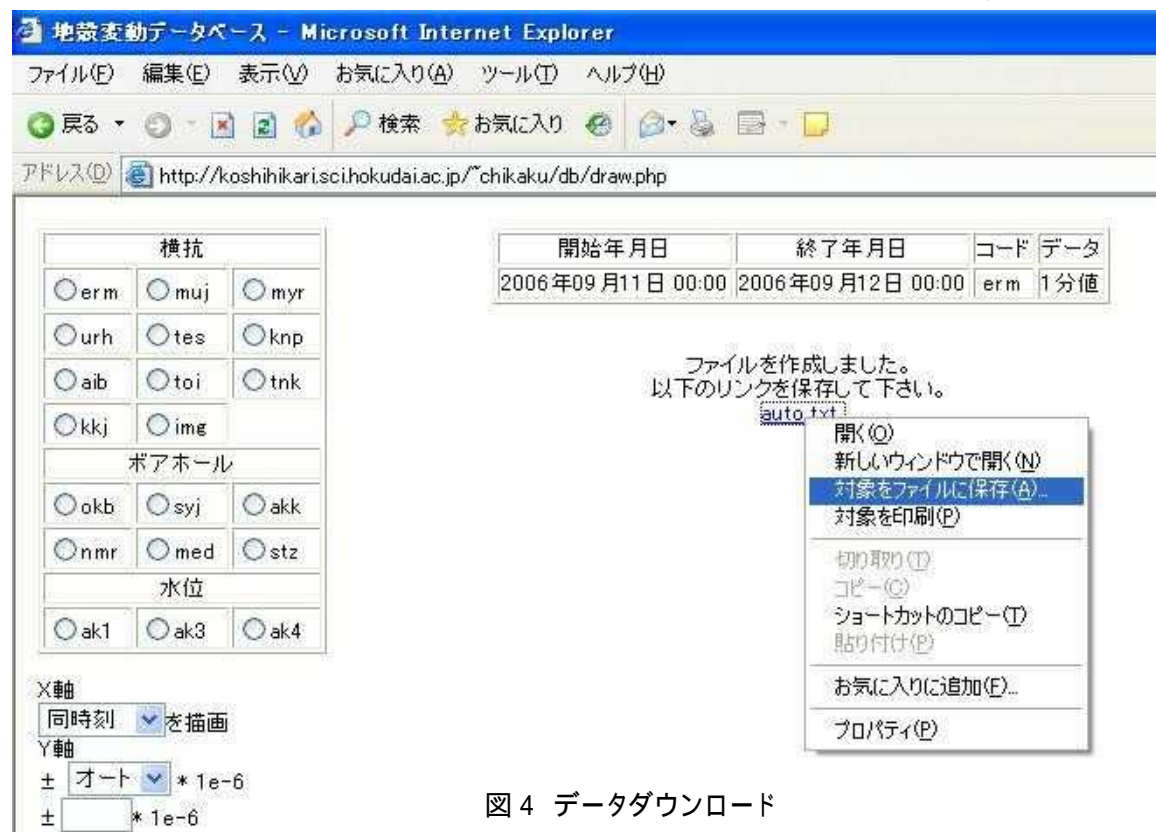


図4 データダウンロード

2.5 データダウンロード

・テキスト形式

・win format

・pdf(描画した図)

の3つの形式でデータをダウンロードできます。以下の操作をしてください。

(1)期間、観測点コード入力画面(図 2)または描画結果画面(図 3)で

期間、観測点コード、Y 軸スケールを入力。

(テキスト形式のダウンロード時は複数観測点指定が可能。)

(2)ファイル形式を

テキスト形式、win format、pdf のプルダウンメニューから選択。

(3)フィルタを選択

(4)“データダウンロード”をクリック。

(5)ここで、図 4 の画面に切り替わります。

“観測点コード”.txt(.win .pdf)、(フィルタありを選択した場合は“観測点コード”_xsec_filt.txt)というファイルが作成されるので、

Internet Explorer の場合ファイル名を右クリック後“対象をファイルに保存”を選択。

2.6 スペクトル解析

(1)図 3 で“スペクトル解析”を選択すると

図 5 のような結果が得られます。

再描画と同様に、・時間をずらす。・観測点変更。・フィルタをかける。を自由に選択できます。

(参考)

GMT (<http://www.soest.hawaii.edu/gmt/>) の spectrum1d を使用しています。

\$GMT_BIN/spectrum1d -S128 -Cy -D\$D_VALUE を実行しています。

ただし \$D_VALUE:1 秒値のとき 1、1 分値のとき 60、1 時間値のとき 3600

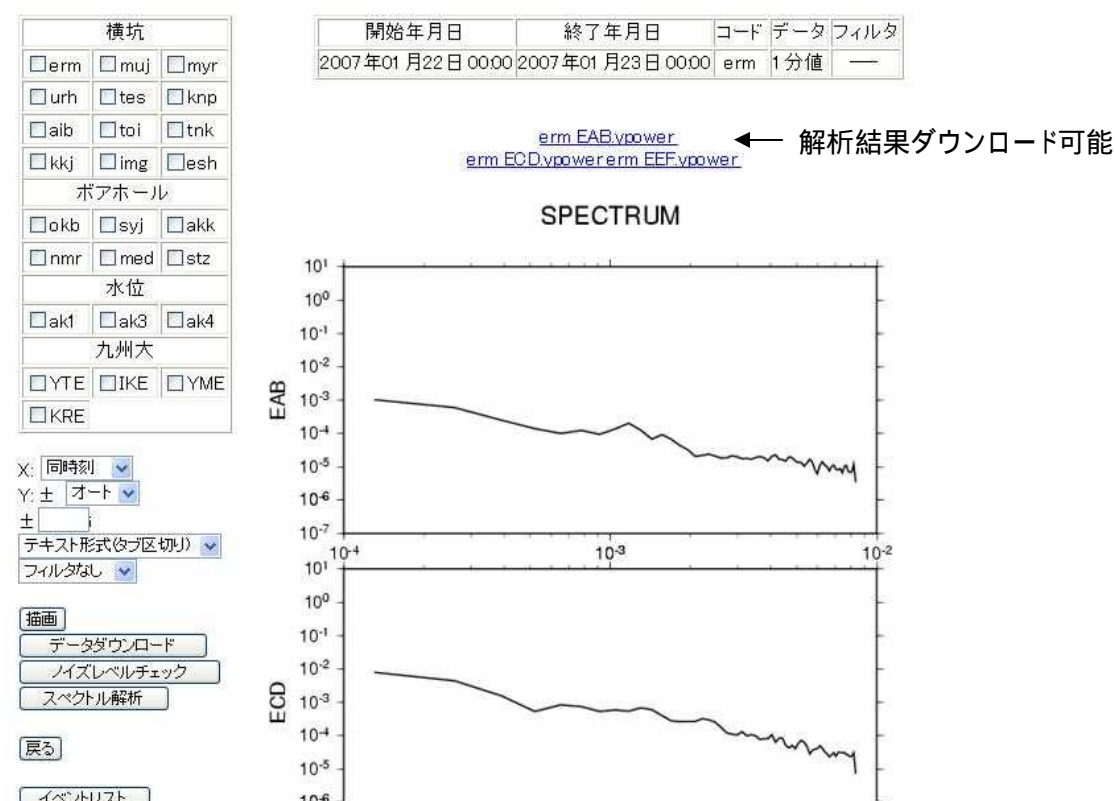


図 5 スペクトル解析結果

2.6 パスワードの変更

(1)図 2 で”パスワードの変更”をクリック。

(2)図 6 に切り替わるので、

“old password“に現在のパスワードを”new password”と”retype”に新しいパスワードを入力。

(3)”変更”をクリック

パスワードの変更 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り

アドレス(D) http://koshin.sci.hokudai.ac.jp/~chikaku/db/change_passwd.php

ログインIDは auto です。

現在のパスワードと新しいパスワードを入力して下さい。

old-password	<input type="text"/>	← 現在のパスワードを入力
new-password	<input type="text"/>	↙ 新しいパスワードを入力
retype	<input type="text"/>	

変更

キャンセル

図 6 パスワードの変更

3 データ更新

・1 秒サンプリングデータ : 1 時間に 1 回

・1 分、1 時間サンプリングデータ : 1 日に 1 回

の間隔でデータ更新されます。

4 イベントリスト

http://koshihikari.sci.hokudai.ac.jp/~ehikaku/db/event_list.php にアクセス。

(図 7: データベースからリンクされています。)

イベントリスト

イベントリストに戻る
データベースに戻る
ログアウト

今月 先月 今年 去年
過去1週間 過去1カ月 過去1年

参照したいイベントの日付を入力して下さい。
2006 年 9 月 23 日 ~
2006 年 10 月 23 日

マグニチュード
4 ~ 8

緯度
36 ~ 38
経度
135 ~ 145

千島列島 根室沖 十勝、釧路沖
西方、北西沖 浦河沖 日高山脈 南西沖
東北西 東北東 東西南 -Saharin 全体

地域分け

リスト表示

期間は上のボタンまたはプルダウンメニューのいずれかから選択

場所は緯度、経度のプルダウンメニューまたは、地域のボタンから選択

図 7 イベントリストメインメニュー

(1) 図 7 で参照したい期間を選択。"過去 1 週間" 等のボタンを押すとプルダウンメニューの数字が切り替わります。

(2) マグニチュードの範囲を選択します。

(参考) 図 8 の範囲でイベントリストがデータベース化されています。

- ・青の中の範囲は M4 以上の地震
- ・オレンジの中は M5 以上の地震
- ・オレンジの外は M6 以上の地震

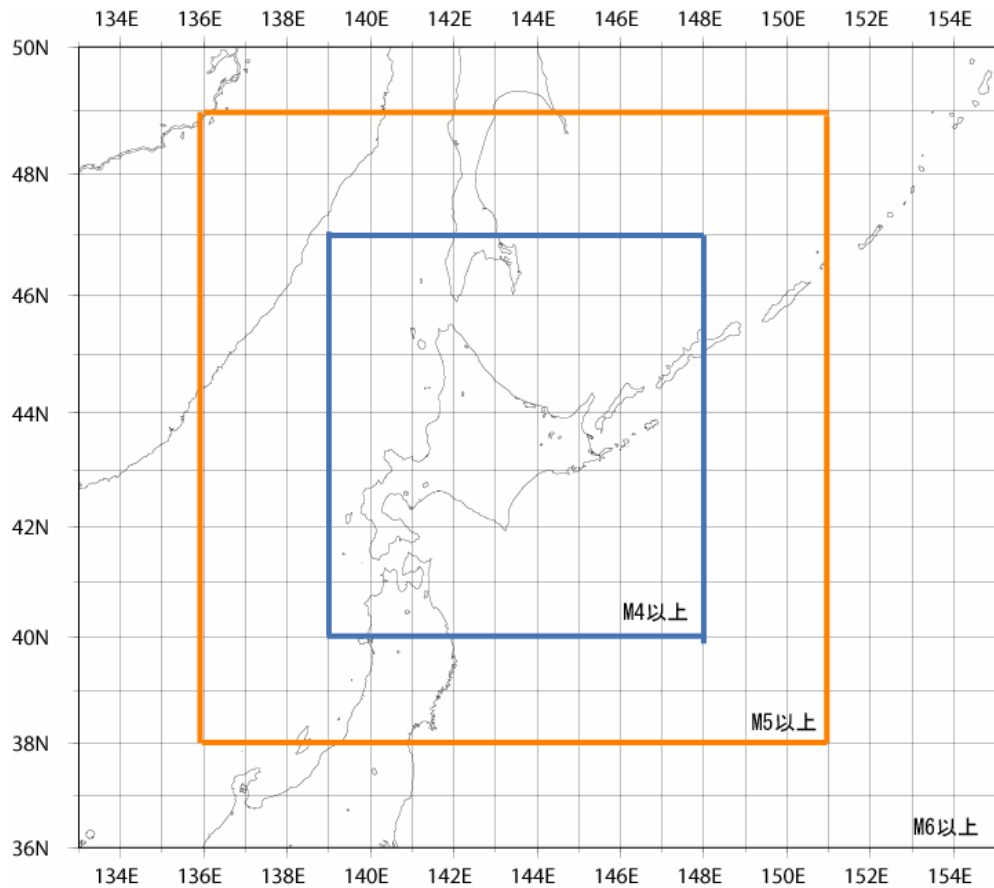


図 8 イベントリストに載る範囲、M 閾値

(3)場所の範囲を地域別のボタンか、緯度・経度のプルダウンメニューから選択。

例えば、"根室沖"を押すと、緯度 42 ~ 44 ° 経度 144 ~ 146 ° に切り替わります。

(地域別のボタンは図 9 を参照)

(4)最後に"リスト表示"をクリック。

(5)図 10 のようにリストが表示されます。

(6)図 10 で ORIGIN TIME をクリックすると波形が表示されます。(図 11)

(7)また、図 10 で領域をクリックすると震源位置、メカニズムが分かっていたらメカニズムも表示します。
(図 12)

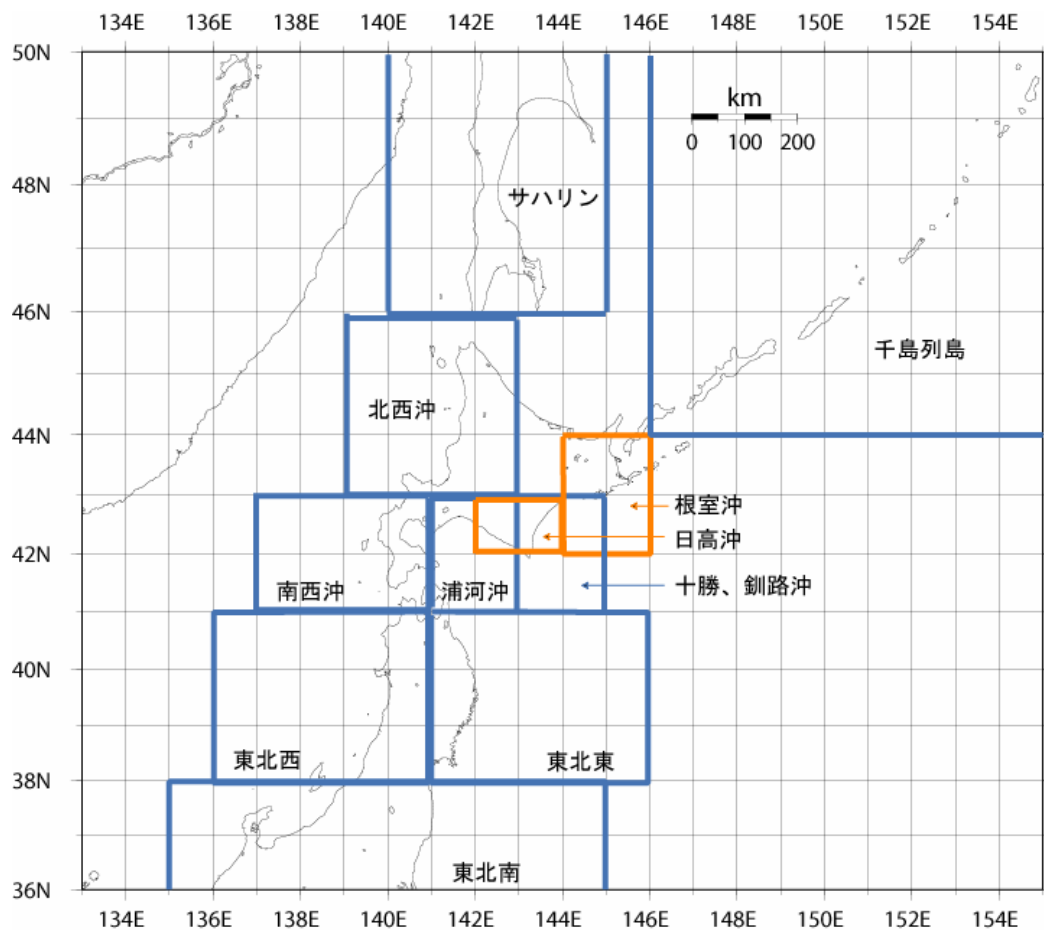


図9 地域分け



イベントリスト

	ORIGIN TIME	緯度	経度	深さ	M	領域	メカニズム
イベントリストに戻る	2006年09月24日 02:21:56	44.41	141.45	257	4.3	NW OFF HOKKAIDO	-
データベースに戻る	2006年09月24日 07:18:54	43.1	145.84	66	4.9	OFF NEMURO PENINSULA	-
ログアウト	2006年09月24日 16:32:55	43.65	147.53	6	4.0	E OFF HOKKAIDO	-
	2006年09月26日 07:54:40	43.99	147.89	0	4.4	SE OFF ETORO FU	-
	2006年09月27日 14:21:43	47.30	142.67	32	4.4	SOUTH SAKHALIN	-
	2006年09月28日 10:36:44	46.45	154.0	30	6.0	FAR FIELD	-
波形表示 →	2006年09月29日 14:12:53	43.37	146.84	40	4.2	E OFF HOKKAIDO	-
	2006年09月30日 00:37:43	43.25	145.26	73	4.6	NEMURO REGION	○

図10 イベントリスト表示画面

震源位置、
メカニズム表示

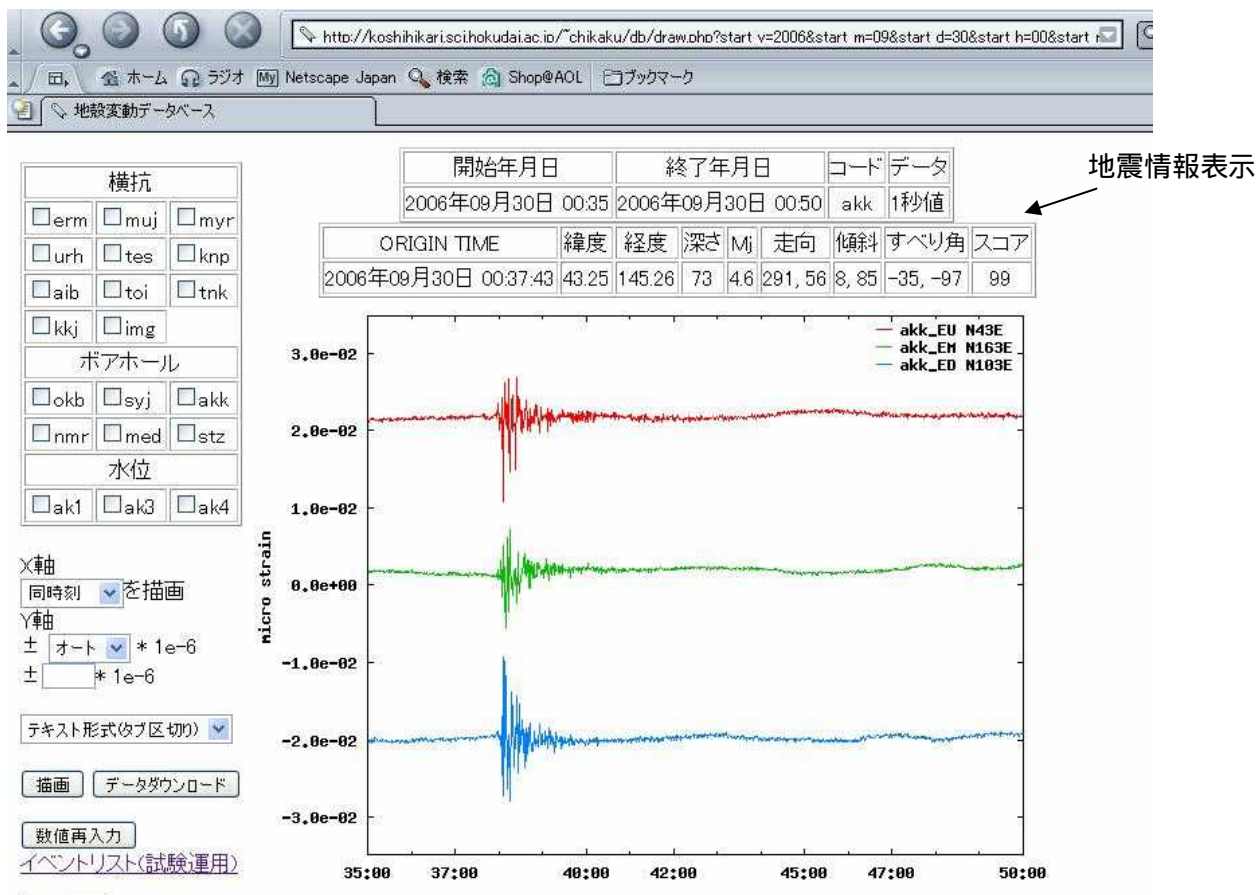


図 11 イベント波形表示

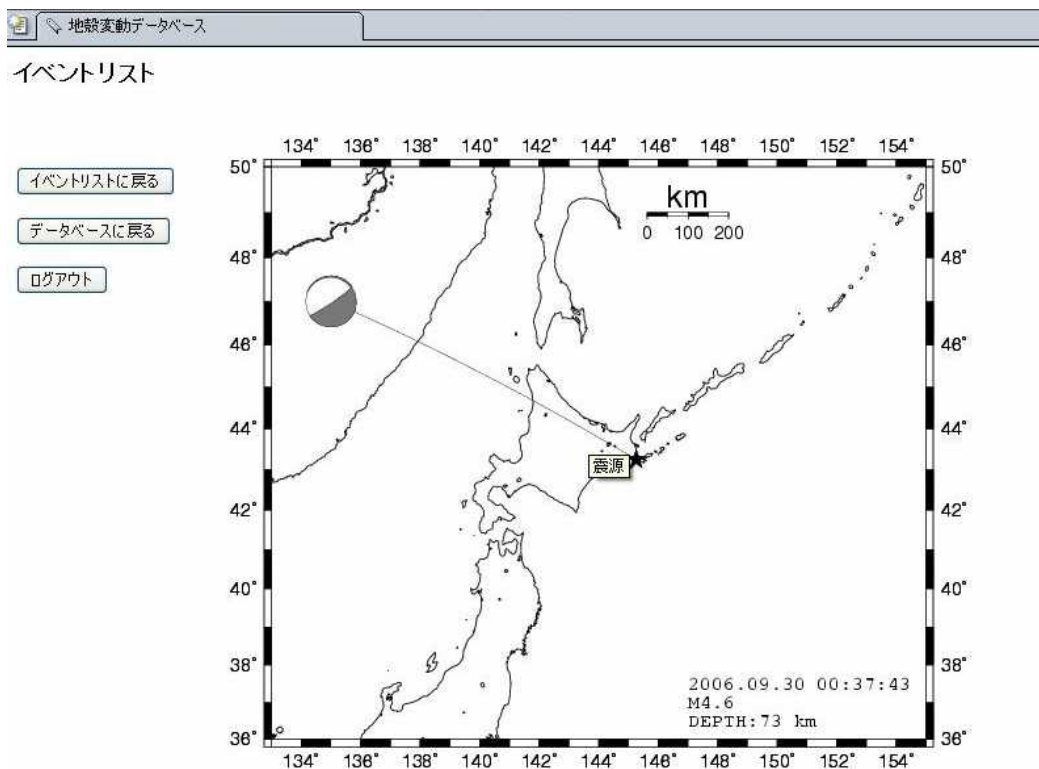


図 12 震源位置表示

以上

不明な点、要望等は

teruhiro@sci.hokudai.ac.jp まで、お問い合わせください。